

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030A4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030A5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	桃木 悟 / Momoki Satoru		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	桃木 悟 / Momoki Satoru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	桃木 悟 / Momoki Satoru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030A6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 小山 敦弘 / Koyama Atsuhiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 小山 敦弘 / Koyama Atsuhiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030A7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	矢澤 孝哲 / Yazawa Takanori		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	矢澤 孝哲 / Yazawa Takanori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	矢澤 孝哲 / Yazawa Takanori		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yazawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	ME-B402		
担当教員TEL / Tel	095-819-2506		
担当教員オフィスアワー / Office hours	講義終了後		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030A8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	才本 明秀 / Saimoto Akihide		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	才本 明秀 / Saimoto Akihide		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	才本 明秀 / Saimoto Akihide		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部工学科機械工学コース		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	oyasu nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館 4F		
担当教員TEL / Tel	095-819-2505		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜 5限以降		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030A9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山本 郁夫 / Yamamoto Ikuo		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山本 郁夫 / Yamamoto Ikuo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山本 郁夫 / Yamamoto Ikuo		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030B1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	林 秀千人 / Hayashi Hidechito		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	林 秀千人 / Hayashi Hidechito		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	林 秀千人 / Hayashi Hidechito		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030B2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 田中 良幸 / Tanaka Yoshiyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 田中 良幸 / Tanaka Yoshiyuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030B3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 高瀬 徹 / Takase Toru		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 高瀬 徹 / Takase Toru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030B4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 下本 陽一 / Shimomoto Yoichi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 下本 陽一 / Shimomoto Yoichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030B5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 奥村 哲也 / Okumura Tetsuya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 奥村 哲也 / Okumura Tetsuya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030B6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 山口 朝彦 / Yamaguchi Tomohiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 山口 朝彦 / Yamaguchi Tomohiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部間い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030B7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 近藤 智恵子 / Kondou Chieko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	扇谷 保彦 / Ogiya Yasuhiko, 近藤 智恵子 / Kondou Chieko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030B8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山下 敬彦 / Yamashita Takahiko, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山下 敬彦 / Yamashita Takahiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山下 敬彦 / Yamashita Takahiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特になし。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030B9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松田 良信 / Matsuda Yoshinobu, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松田 良信 / Matsuda Yoshinobu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特になし。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030C1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特になし。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030C2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	阿部 貴志 / Abe Takashi, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	阿部 貴志 / Abe Takashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	阿部 貴志 / Abe Takashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	受講のための条件は特にない。しかし、全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は、欠席レポートを課すので、教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030C3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	浜崎 真一 / Hamasaki Shinichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特にない。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030C4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	横井 裕一 / Yokoi Yuichi, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	横井 裕一 / Yokoi Yuichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	横井 裕一 / Yokoi Yuichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特にない。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030C5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中野 正基 / Nakano Masaki, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	中野 正基 / Nakano Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	中野 正基 / Nakano Masaki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) PCを利用して学内の情報環境を利用できる。 2) 自主的に課題探求ができる。 3) 論理的な思考ができる。 4) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 5) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	学習の取り組み状況, 積極的参加状況, プレゼンテーションの実施, レポート提出状況で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特にない。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	講義第1回目は学部全体で集まってPCの初期設定や、履修登録に必要な事項の説明を行います。各自の必携PCを必ず持ってきてください。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	電気電子工学入門（各教員による研究紹介）
第2回	電気電子工学入門（各教員による研究紹介）
第3回	電気電子工学入門（情報セキュリティに関する講義）
第4回	電気電子工学入門（各教員による研究紹介）
第5回	A:図書館ガイダンス / B: ポートフォリオ作成
第6回	A:ポートフォリオ / B:図書館ガイダンス
第7回	前半：ラーニングティップスの説明 後半：グループ研究の全体説明 / 各チュータによる指導（ポートフォリオのチェック，自己紹介，調査テーマの選定）
第8回	グループ研究テーマに関する調査，資料収集およびグループディスカッション
第9回	コンピュータ利用ガイダンス：実験関連レポート作成手法(1)
第10回	プレゼンテーションに関する講義
第11回	コンピュータ利用ガイダンス：実験関連レポート作成手法(2)
第12回	各チュータによるプレゼンテーション指導。Power Pointでの発表資料作成
第13回	チュータ担当毎に発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成・提出

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030C6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	石塚 洋一 / Ishizuka Yoichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特にない。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030C7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	丸田 英徳 / Maruta Hidenori, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	丸田 英徳 / Maruta Hidenori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	丸田 英徳 / Maruta Hidenori		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特にない。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030C8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	柳井 武志 / Yanai Takeshi, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	柳井 武志 / Yanai Takeshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	柳井 武志 / Yanai Takeshi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特にない。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030C9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	田中 俊幸 / Tanaka Toshiyuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特にない。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030D1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	藤本 孝文 / Fujimoto Takafumi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特になし。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030D2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi, 藤島 友之 / Fujishima Tomoyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	森山 敏文 / Moriyama Toshifumi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	[工学] 1号館4F第10講義室		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	電気電子工学コース 1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	全体の統括は教務委員が行うので, LACSの資料から連絡先や居室などの情報を入手すること。また, 個別指導はチュータ教員が行うので, 自分のチュータ教員の連絡先などを把握しておくこと。		
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel	連絡はメールを利用すること。		
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールで事前に打ち合わせをすること。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	上記各回の学習内容は標準を示したものにすぎないので, 必ず, LACSで授業内容を確認すること。事前, 事後の学習内容についても, LACSで指示する。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	受講のための条件は特にない。しかし, 全回出席を単位取得の条件とする。欠席した場合は, 欠席レポートを課すので, 教務委員もしくはチュータ教員に連絡し指示を仰ぐこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030D3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松永 昭一 / Matsunaga Shoichi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松永 昭一 / Matsunaga Shoichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松永 昭一 / Matsunaga Shoichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030D4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	喜安 千弥 / Kiyasu Senya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	喜安 千弥 / Kiyasu Senya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	喜安 千弥 / Kiyasu Senya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030D5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小林 透 / Kobayashi Toru		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小林 透 / Kobayashi Toru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小林 透 / Kobayashi Toru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030D6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	柴田 裕一郎 / Shibata Yuichiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	柴田 裕一郎 / Shibata Yuichiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	柴田 裕一郎 / Shibata Yuichiro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030D7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	酒井 智弥 / Sakai Tomoya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	酒井 智弥 / Sakai Tomoya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	酒井 智弥 / Sakai Tomoya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	tsakai cis.nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	金曜日5校時, またはカレンダー (https://goo.gl/H6Z994) にNRと書いてある時間帯.		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 論理的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030D8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	藤村 誠 / Fujimura Makoto		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	藤村 誠 / Fujimura Makoto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	藤村 誠 / Fujimura Makoto		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030D9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	正田 備也 / Masada Tomonari		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	正田 備也 / Masada Tomonari		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	正田 備也 / Masada Tomonari		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030F1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森山 雅雄 / Moriyama Masao		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	森山 雅雄 / Moriyama Masao		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	森山 雅雄 / Moriyama Masao		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030F2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	原澤 隆一 / Harasawa Ryuichi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	原澤 隆一 / Harasawa Ryuichi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	原澤 隆一 / Harasawa Ryuichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	harasawa_cis.nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	教員・ゼミ室407		
担当教員TEL/Tel	095-819-2702		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜 5限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/06		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030F3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 中原 浩之 / Nakahara Hiroyuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クオ ーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/06		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030F4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 佐々木 謙二 / Sasaki Kenji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	構造工学コース1年		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ksasaki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	工学部1号館5階 教員・ゼミ室504		
担当教員TEL/Tel	095-819-2592		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日5校時およびメールで随時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/06		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030F5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 原田 晃 / Harada Akira		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei, 原田 晃 / Harada Akira		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5, 金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/06/06		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030F6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 浩平 / Yamaguchi Kohei		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030F7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	蔣 宇静 / Jiang Yujing, 石橋 知也 / Tomoya Ishibashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	蔣 宇静 / Jiang Yujing		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	蔣 宇静 / Jiang Yujing, 石橋 知也 / Tomoya Ishibashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	工学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	jiang nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館308号室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2612		
担当教員オフィスアワー / Office hours	金曜日6校時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030F8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	瀬戸 心太 / Seto Shinta, 石橋 知也 / Tomoya Ishibashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	瀬戸 心太 / Seto Shinta		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	瀬戸 心太 / Seto Shinta, 石橋 知也 / Tomoya Ishibashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	seto nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	工学部1号館3階303		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	別途指示する		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
4/4(木)	大学院情報環境接続説明会
4/5(金)	新入生オリエンテーション合宿の一部 グループ分け、スケジュール提示、課題（レポート）説明
4/18(木)5限	資料収集ガイダンス（場所：中央図書館2Fメディアルーム） 内容：(1)情報検索実習 (2)中央図書館バーチャル館内ツアー (3)演習問題 注意事項： ？ ノートパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかを持参し、長大Wi-Fiの接続に必要なとなる長大IDとパスワードを確認のうえで参加すること。 ？ 事前に中央図書館内で長大Wi-Fiに接続できることを確認すること（初期パスワードのままでは長大Wi-Fiを利用できないので、学内のパソコンで初期パスワードを変更しておくこと）。
4/19(金)5限	情報セキュリティに関する特別授業（場所：中部講堂） 「情報セキュリティとICTの健全な活用」（別途案内あり）
4/26(金)5限	グループ別調査についての全体説明
5/9(木)5限	グループ別調査
5/23(木)5限	グループ別調査
5/30(木)5限	グループ別調査
6/13(木)5限	グループ別調査
6/20(木)or6/27(木)5限	グループ別調査
7/4(木)5限	グループ別調査
7/11(木)5限	グループ別調査
7/18(木)5限	グループ別調査
7/23(火)4限	コース内プレゼンテーション大会
7/23(火)5限	コース内プレゼンテーション大会

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030F9	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	杉本 知史 / Sugimoto Satoshi, 石橋 知也 / Tomoya Ishibashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	杉本 知史 / Sugimoto Satoshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	杉本 知史 / Sugimoto Satoshi, 石橋 知也 / Tomoya Ishibashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1・2・3・4年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	s-sugi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	工学部 1号館4階401号室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2618		
担当教員オフィスアワー / Office hours	火曜日 5校時 それ以外は事前に連絡の上、来室願います。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し、自主的に知的活動に取り組み、指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に、口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	特になし。		
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030G1	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田邊 秀二 / Tanabe Shuji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	田邊 秀二 / Tanabe Shuji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	田邊 秀二 / Tanabe Shuji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030G2	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	畠山 智充 / Hatakeyama Tomomitsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	畠山 智充 / Hatakeyama Tomomitsu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	畠山 智充 / Hatakeyama Tomomitsu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030G3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	木村 正成 / Kimura Masanari		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	木村 正成 / Kimura Masanari		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	木村 正成 / Kimura Masanari		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/25		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030G4	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森口 勇 / Moriguchi Isamu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	森口 勇 / Moriguchi Isamu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	森口 勇 / Moriguchi Isamu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030G5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	村上 裕人 / Murakami Hiroto		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	村上 裕人 / Murakami Hiroto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	村上 裕人 / Murakami Hiroto		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030G6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	兵頭 健生 / Hyodo Takeo		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	兵頭 健生 / Hyodo Takeo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	兵頭 健生 / Hyodo Takeo		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	201905810030G7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森村 隆夫 / Morimura Takao		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	森村 隆夫 / Morimura Takao		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	森村 隆夫 / Morimura Takao		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート

学期 / Semester	2019年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2019/04/08 ~ 2019/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20190581003014	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(工学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	有川 康弘 / Arikawa Yasuhiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	有川 康弘 / Arikawa Yasuhiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	有川 康弘 / Arikawa Yasuhiro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	高校までの受動的学習から大学での能動的学習に順応し, 自主的に知的活動に取り組み, 指導教官やグループメンバーとのディスカッションを通じて工学・科学に関する論理的思考力と倫理観を身につけると共に, 口頭発表やレポート作成を通じて技術者(研究者)としての基礎的素養を身につけることをねらいとする。		
授業到達目標 / Course goals	1) 自主的に課題探求ができる。 2) 論理的な思考ができる。 3) ディスカッションを通じてコミュニケーションができる。 4) わかりやすい口頭発表とレポート作成ができる。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の取り組み 30% (課題探求のための計画の妥当性, 予習など) ・ディスカッションへの積極的参加 30% (発言しているか, コミュニケーションがとれているかなど) ・プレゼンテーション 20% (ストーリー性はあるか, 話し方は適切か, 図表が適切に配置されているか, 図表は適切に引用されているかなど) ・レポート 20% (レポートの体裁となっているか, 文脈は正しいかなど) 		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	能動的学習, 理論的思考力, 倫理観, プレゼンテーション能力		
教科書・教材・参考書 / Materials	適宜配布		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N) / Instructor(s) with practical experience (Y / N)	N		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス、履修登録、履修指導
第2回	LACSポートフォリオの説明、NU-Webでの入学時アンケート調査の実施
第3回	JABEEの学習・教育到達目標、成績評価の説明、就職説明
第4回	文献・資料の探し方、図書館ガイダンス
第5回	英語学習システムの使用法
第6回	情報セキュリティ講習会
第7回	生徒と学生の違い
第8回	ノートテイキング
第9回	リーディング
第10回	アカデミックライティング1
第11回	アカデミックライティング2
第12回	発想法、グループディスカッションの方法に関する講義
第13回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成1
第14回	発想法、グループディスカッションの方法に関するレポート作成2
第15回	グループ発表・討論、授業アンケート